

## 結果の概要

### 1 国民医療費の状況

平成24年度の国民医療費は39兆2,117億円、前年度の38兆5,850億円に比べ6,267億円、1.6%の増加となっている。

人口一人当たりの国民医療費は30万7,500円、前年度の30万1,900円に比べ1.9%増加している。

国民医療費の国内総生産(GDP)に対する比率は8.30%（前年度8.15%）、国民所得(NI)に対する比率は11.17%（同11.05%）となっている。（図1、表1、統計表第1表）

図1 国民医療費・対国内総生産及び対国民所得比率の年次推移

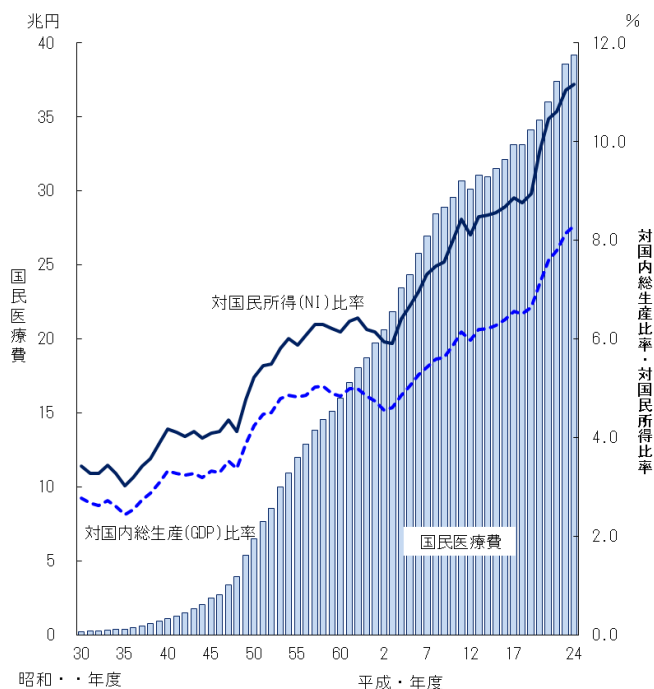


表1 国民医療費・対国内総生産及び対国民所得比率の年次推移

年次	国民医療費 (億円)	対前年度 増減率 (%)	人口 一人当たり 国民医療費 (千円)	対前年度 増減率 (%)	国内総生産 (GDP)		国民所得 (NI)		国民医療費の比率	
					(億円)	対前年度 増減率 (%)	(億円)	対前年度 増減率 (%)	国内総生産 に対する 比率 (%)	国民所得 に対する 比率 (%)
昭和29年度	2 152	...	2.4	...	...	...	...	...	...	...
30	2 388	11.0	2.7	12.5	85 979	...	69 733	...	2.78	3.42
40	11 224	19.5	11.4	17.5	337 653	11.1	268 270	11.5	3.32	4.18
50	64 779	20.4	57.9	19.1	1 523 616	10.0	1 239 907	10.2	4.25	5.22
60	160 159	6.1	132.3	5.4	3 303 968	7.2	2 605 599	7.2	4.85	6.15
61	170 690	6.6	140.3	6.0	3 422 664	3.6	2 679 415	2.8	4.99	6.37
62	180 759	5.9	147.8	5.3	3 622 967	5.9	2 810 998	4.9	4.99	6.43
63	187 554	3.8	152.8	3.4	3 876 856	7.0	3 027 101	7.7	4.84	6.20
平成元年度	197 290	5.2	160.1	4.8	4 158 852	7.3	3 208 020	6.0	4.74	6.15
2	206 074	4.5	166.7	4.1	4 516 830	8.6	3 468 929	8.1	4.56	5.94
3	218 260	5.9	176.0	5.6	4 736 076	4.9	3 689 316	6.4	4.61	5.92
4	234 784	7.6	188.7	7.2	4 832 556	2.0	3 660 072	△ 0.8	4.86	6.41
5	243 631	3.8	195.3	3.5	4 826 076	△ 0.1	3 653 760	△ 0.2	5.05	6.67
6	257 908	5.9	206.3	5.6	4 956 122	2.7	3 667 524	0.4	5.20	7.03
7	269 577	4.5	214.7	4.1	5 045 943	1.8	3 707 727	1.1	5.34	7.27
8	284 542	5.6	226.1	5.3	5 159 439	2.2	3 809 122	2.7	5.51	7.47
9	289 149	1.6	229.2	1.4	5 212 954	1.0	3 822 681	0.4	5.55	7.56
10	295 823	2.3	233.9	2.1	5 109 192	△ 2.0	3 693 715	△ 3.4	5.79	8.01
11	307 019	3.8	242.3	3.6	5 065 992	△ 0.8	3 687 817	△ 0.2	6.06	8.33
12	301 418	△ 1.8	237.5	△ 2.0	5 108 347	0.8	3 751 863	1.7	5.90	8.03
13	310 998	3.2	244.3	2.9	5 017 106	△ 1.8	3 667 838	△ 2.2	6.20	8.48
14	309 507	△ 0.5	242.9	△ 0.6	4 980 088	△ 0.7	3 638 901	△ 0.8	6.21	8.51
15	315 375	1.9	247.1	1.7	5 018 891	0.8	3 681 009	1.2	6.28	8.57
16	321 111	1.8	251.5	1.8	5 027 608	0.2	3 701 166	0.5	6.39	8.68
17	331 289	3.2	259.3	3.1	5 053 494	0.5	3 741 251	1.1	6.56	8.86
18	331 276	△ 0.0	259.3	△ 0.0	5 091 063	0.7	3 781 903	1.1	6.51	8.76
19	341 360	3.0	267.2	3.0	5 130 233	0.8	3 812 392	0.8	6.65	8.95
20	348 084	2.0	272.6	2.0	4 895 201	△ 4.6	3 550 380	△ 6.9	7.11	9.80
21	360 067	3.4	282.4	3.6	4 739 339	△ 3.2	3 443 848	△ 3.0	7.60	10.46
22	374 202	3.9	292.2	3.5	4 802 325	1.3	3 527 028	2.4	7.79	10.61
23	385 850	3.1	301.9	3.3	4 736 691	△ 1.4	3 490 563	△ 1.0	8.15	11.05
24	392 117	1.6	307.5	1.9	4 725 965	△ 0.2	3 511 139	0.6	8.30	11.17

注:1)平成12年4月から介護保険制度が開始されたことに伴い、従来国民医療費の対象となっていた費用のうち介護保険の費用に移行したものがあがるが、これらは平成12年度以降、国民医療費に含まれていない。

2)国内総生産(GDP)及び国民所得(NI)は、内閣府「国民経済計算」による。なお、平成6~12年度については、遡及推計が行われた数値を、平成22、23年度については、再推計が行われた数値を使用している。

## 2 制度区分別国民医療費

制度区分別にみると、公費負担医療給付分は2兆8,925億円（構成割合7.4%）、医療保険等給付分は18兆5,826億円（同47.4%）、後期高齢者医療給付分は12兆6,209億円（同32.2%）、患者等負担分は4兆9,255億円（同12.6%）となっている。

対前年度増減率をみると、公費負担医療給付分は3.2%の増加、医療保険等給付分は1.3%の増加、後期高齢者医療給付分は3.0%の増加、患者等負担分は1.6%の減少となっている。（表2、統計表第2表、参考1）

表2 制度区分別国民医療費

制度区分	平成24年度		平成23年度		対前年度	
	推計額 (億円)	構成割合 (%)	推計額 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
国民医療費	392 117	100.0	385 850	100.0	6 267	1.6
公費負担医療給付分	28 925	7.4	28 022	7.3	903	3.2
医療保険等給付分	185 826	47.4	183 360	47.5	2 466	1.3
医療保険	182 811	46.6	180 466	46.8	2 345	1.3
被用者保険	87 480	22.3	86 234	22.3	1 246	1.4
被保険者	43 918	11.2	42 974	11.1	944	2.2
被扶養者	39 122	10.0	38 897	10.1	225	0.6
高齢者 <sup>1)</sup>	4 440	1.1	4 363	1.1	77	1.8
国民健康保険	95 331	24.3	94 231	24.4	1 100	1.2
高齢者以外	66 883	17.1	66 773	17.3	110	0.2
高齢者 <sup>1)</sup>	28 448	7.3	27 459	7.1	989	3.6
その他 <sup>2)</sup>	3 016	0.8	2 894	0.8	122	4.2
後期高齢者医療給付分	126 209	32.2	122 533	31.8	3 676	3.0
患者等負担分	49 255	12.6	50 044	13.0	△ 789	△ 1.6
軽減特例措置 <sup>3)</sup>	1 901	0.5	1 891	0.5	10	0.5

注：1) 被用者保険及び国民健康保険適用の高齢者は70歳以上である。

2) 労働者災害補償保険、国家公務員災害補償法、地方公務員災害補償法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法、防衛省の職員の給与等に関する法律、公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等の医療費である。

3) 70～74歳の患者の窓口負担の軽減措置に関する国庫負担分である。

## 3 財源別国民医療費

財源別にみると、公費は15兆1,500億円（構成割合38.6%）、うち国庫は10兆1,134億円（同25.8%）、地方は5兆366億円（同12.8%）となっている。保険料は19兆1,203億円（同48.8%）、うち事業主は7兆9,427億円（同20.3%）、被保険者は11兆1,776億円（同28.5%）となっている。また、その他は4兆9,414億円（同12.6%）、うち患者負担は4兆6,579億円（同11.9%）となっている。

（表3、統計表第3表、参考1）

表3 財源別国民医療費

財源	平成24年度		平成23年度		対前年度	
	推計額 (億円)	構成割合 (%)	推計額 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
国民医療費	392 117	100.0	385 850	100.0	6 267	1.6
公費	151 500	38.6	148 120	38.4	3 380	2.3
国庫 <sup>1)</sup>	101 134	25.8	100 303	26.0	831	0.8
地方	50 366	12.8	47 817	12.4	2 549	5.3
保険料	191 203	48.8	187 518	48.6	3 685	2.0
事業主	79 427	20.3	77 964	20.2	1 463	1.9
被保険者	111 776	28.5	109 555	28.4	2 221	2.0
その他 <sup>2)</sup>	49 414	12.6	50 212	13.0	△ 798	△ 1.6
患者負担（再掲）	46 579	11.9	47 375	12.3	△ 796	△ 1.7

注：1) 軽減特例措置は、国庫を含む。

2) 患者負担及び原因者負担（公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等）である。

#### 4 診療種類別国民医療費

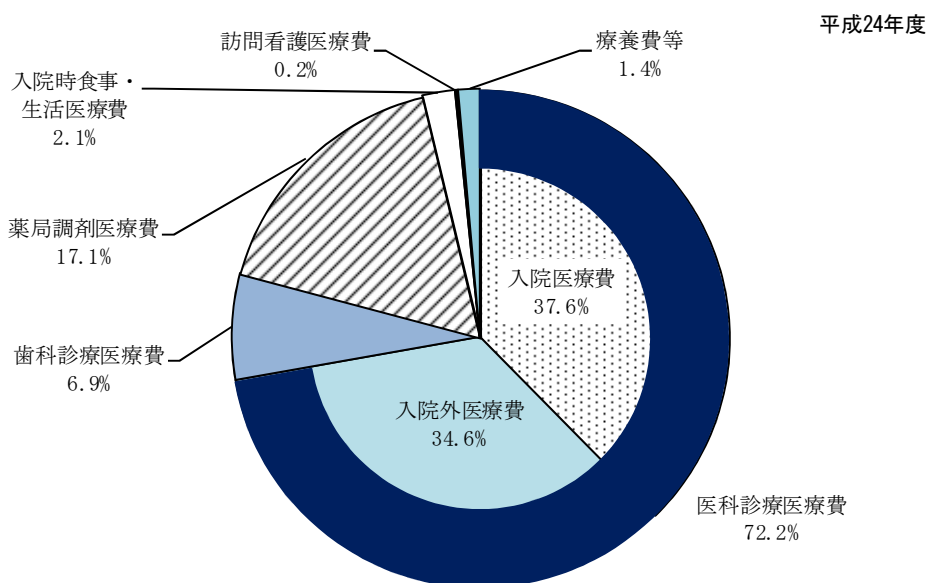
診療種類別にみると、医科診療医療費は28兆3,198億円（構成割合72.2%）、そのうち入院医療費は14兆7,566億円（同37.6%）、入院外医療費は13兆5,632億円（同34.6%）となっている。また、歯科診療医療費は2兆7,132億円（同6.9%）、薬局調剤医療費は6兆7,105億円（同17.1%）、入院時食事・生活医療費は8,130億円（同2.1%）、訪問看護医療費は956億円（同0.2%）、療養費等は5,597億円（同1.4%）となっている。

対前年度増減率をみると、医科診療医療費は1.8%の増加、歯科診療医療費は1.4%の増加、薬局調剤医療費は1.2%の増加となっている。（表4、図2、統計表第4表、参考1）

表4 診療種類別国民医療費

診療種類	平成24年度		平成23年度		対前年度	
	推計額 (億円)	構成割合 (%)	推計額 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
国民医療費	392 117	100.0	385 850	100.0	6 267	1.6
医科診療医療費	283 198	72.2	278 129	72.1	5 069	1.8
入院医療費	147 566	37.6	143 754	37.3	3 812	2.7
病院	143 243	36.5	139 394	36.1	3 849	2.8
一般診療所	4 323	1.1	4 359	1.1	△ 36	△ 0.8
入院外医療費	135 632	34.6	134 376	34.8	1 256	0.9
病院	54 434	13.9	53 421	13.8	1 013	1.9
一般診療所	81 197	20.7	80 954	21.0	243	0.3
歯科診療医療費	27 132	6.9	26 757	6.9	375	1.4
薬局調剤医療費	67 105	17.1	66 288	17.2	817	1.2
入院時食事・生活医療費	8 130	2.1	8 231	2.1	△ 101	△ 1.2
訪問看護医療費	956	0.2	808	0.2	148	18.3
療養費等	5 597	1.4	5 637	1.5	△ 40	△ 0.7

図2 診療種類別国民医療費構成割合



## 5 年齢階級別国民医療費

年齢階級別にみると、0～14歳は2兆4,805億円（構成割合6.3%）、15～44歳は5兆2,068億円（同13.3%）、45～64歳は9兆4,384億円（同24.1%）、65歳以上は22兆860億円（同56.3%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満は17万7,100円、65歳以上は71万7,200円となっている。そのうち内科診療医療費では、65歳未満が12万2,400円、65歳以上が53万5,100円となっている。歯科診療医療費では、65歳未満が1万7,900円、65歳以上が3万1,800円となっている。薬局調剤医療費では、65歳未満が3万900円、65歳以上が12万1,000円となっている。

人口一人当たり国民医療費の対前年度増減率をみると、65歳未満は1.3%の増加、65歳以上は0.5%の減少となっている。（表5、統計表第5表、参考1）

表5 年齢階級別国民医療費

年齢階級	平成24年度			平成23年度			対前年度	
	推計額 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 医療費 (千円)	推計額 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 医療費 (千円)	人口一人当たり医療費	
							増減額 (千円)	増減率 (%)
国民医療費								
総数	392 117	100.0	307.5	385 850	100.0	301.9	5.6	1.9
65歳未満	171 257	43.7	177.1	171 354	44.4	174.8	2.3	1.3
0～14歳	24 805	6.3	149.9	24 835	6.4	148.7	1.2	0.8
15～44歳	52 068	13.3	113.0	51 258	13.3	109.6	3.4	3.1
45～64歳	94 384	24.1	276.9	95 261	24.7	275.7	1.2	0.4
65歳以上	220 860	56.3	717.2	214 497	55.6	720.9	△ 3.7	△ 0.5
70歳以上(再掲)	181 747	46.4	804.6	176 614	45.8	806.8	△ 2.2	△ 0.3
75歳以上(再掲)	135 540	34.6	892.1	131 226	34.0	892.2	△ 0.1	△ 0.0
内科診療医療費(再掲)								
総数	283 198	100.0	222.1	278 129	100.0	217.6	4.5	2.1
65歳未満	118 425	41.8	122.4	118 391	42.6	120.7	1.7	1.4
0～14歳	17 471	6.2	105.6	17 544	6.3	105.0	0.6	0.6
15～44歳	34 441	12.2	74.7	33 788	12.1	72.2	2.5	3.5
45～64歳	66 513	23.5	195.1	67 059	24.1	194.0	1.1	0.6
65歳以上	164 773	58.2	535.1	159 738	57.4	536.9	△ 1.8	△ 0.3
70歳以上(再掲)	136 376	48.2	603.7	132 320	47.6	604.4	△ 0.7	△ 0.1
75歳以上(再掲)	102 810	36.3	676.7	99 422	35.7	676.0	0.7	0.1
歯科診療医療費(再掲)								
総数	27 132	100.0	21.3	26 757	100.0	20.9	0.4	1.9
65歳未満	17 328	63.9	17.9	17 400	65.0	17.7	0.2	1.1
0～14歳	2 172	8.0	13.1	2 123	7.9	12.7	0.4	3.1
15～44歳	7 009	25.8	15.2	7 033	26.3	15.0	0.2	1.3
45～64歳	8 148	30.0	23.9	8 244	30.8	23.9	0.0	0.0
65歳以上	9 803	36.1	31.8	9 357	35.0	31.4	0.4	1.3
70歳以上(再掲)	7 244	26.7	32.1	6 871	25.7	31.4	0.7	2.2
75歳以上(再掲)	4 530	16.7	29.8	4 247	15.9	28.9	0.9	3.1
薬局調剤医療費(再掲)								
総数	67 105	100.0	52.6	66 288	100.0	51.9	0.7	1.3
65歳未満	29 840	44.5	30.9	29 779	44.9	30.4	0.5	1.6
0～14歳	4 572	6.8	27.6	4 567	6.9	27.3	0.3	1.1
15～44歳	8 975	13.4	19.5	8 785	13.3	18.8	0.7	3.7
45～64歳	16 292	24.3	47.8	16 427	24.8	47.5	0.3	0.6
65歳以上	37 265	55.5	121.0	36 509	55.1	122.7	△ 1.7	△ 1.4
70歳以上(再掲)	30 482	45.4	134.9	29 891	45.1	136.5	△ 1.6	△ 1.2
75歳以上(再掲)	22 198	33.1	146.1	21 664	32.7	147.3	△ 1.2	△ 0.8

また、年齢階級別国民医療費を性別にみると、0～14歳の男は1兆3,657億円（構成割合7.2%）、女は1兆1,148億円（同5.5%）、15～44歳の男は2兆3,458億円（同12.4%）、女は2兆8,609億円（同14.0%）、45～64歳の男は5兆422億円（同26.8%）、女は4兆3,962億円（同21.6%）、65歳以上の男は10兆930億円（同53.6%）、女は11兆9,930億円（同58.9%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満の男は17万9,200円、女は17万4,900円、65歳以上の男は76万6,000円、女は68万800円となっている。（表6、統計表第5表）

表6 年齢階級、性別国民医療費

平成24年度

年 齢 階 級	男			女		
	推 計 額 (億円)	構 成 割 合 (%)	人口一人当たり 医 療 費 (千円)	推 計 額 (億円)	構 成 割 合 (%)	人口一人当たり 医 療 費 (千円)
国 民 医 療 費						
総 数	188 467	100.0	303.8	203 650	100.0	311.0
65 歳 未 満	87 538	46.4	179.2	83 719	41.1	174.9
0 ～ 14 歳	13 657	7.2	161.2	11 148	5.5	138.1
15 ～ 44 歳	23 458	12.4	100.1	28 609	14.0	126.3
45 ～ 64 歳	50 422	26.8	297.7	43 962	21.6	256.5
65 歳 以 上	100 930	53.6	766.0	119 930	58.9	680.8
70歳以上(再掲)	79 891	42.4	864.4	101 856	50.0	763.1
75歳以上(再掲)	56 105	29.8	967.2	79 436	39.0	845.9
医科診療医療費(再掲)						
総 数	138 136	100.0	222.7	145 062	100.0	221.5
65 歳 未 満	61 465	44.5	125.8	56 960	39.3	119.0
0 ～ 14 歳	9 656	7.0	113.9	7 816	5.4	96.8
15 ～ 44 歳	15 422	11.2	65.8	19 019	13.1	84.0
45 ～ 64 歳	36 388	26.3	214.8	30 125	20.8	175.7
65 歳 以 上	76 671	55.5	581.9	88 102	60.7	500.1
70歳以上(再掲)	60 962	44.1	659.6	75 414	52.0	565.0
75歳以上(再掲)	43 190	31.3	744.5	59 620	41.1	634.9
歯科診療医療費(再掲)						
総 数	12 533	100.0	20.2	14 599	100.0	22.3
65 歳 未 満	8 154	65.1	16.7	9 174	62.8	19.2
0 ～ 14 歳	1 119	8.9	13.2	1 053	7.2	13.0
15 ～ 44 歳	3 194	25.5	13.6	3 815	26.1	16.8
45 ～ 64 歳	3 842	30.7	22.7	4 306	29.5	25.1
65 歳 以 上	4 379	34.9	33.2	5 425	37.2	30.8
70歳以上(再掲)	3 164	25.2	34.2	4 080	27.9	30.6
75歳以上(再掲)	1 895	15.1	32.7	2 635	18.0	28.1
薬局調剤医療費(再掲)						
総 数	30 859	100.0	49.7	36 246	100.0	55.3
65 歳 未 満	14 923	48.4	30.5	14 917	41.2	31.2
0 ～ 14 歳	2 558	8.3	30.2	2 015	5.6	25.0
15 ～ 44 歳	4 077	13.2	17.4	4 898	13.5	21.6
45 ～ 64 歳	8 288	26.9	48.9	8 004	22.1	46.7
65 歳 以 上	15 936	51.6	120.9	21 329	58.8	121.1
70歳以上(再掲)	12 572	40.7	136.0	17 910	49.4	134.2
75歳以上(再掲)	8 680	28.1	149.6	13 518	37.3	143.9

## 6 傷病分類別医科診療医療費

医科診療医療費を主傷病による傷病分類別にみると、「循環器系の疾患」5兆7,973億円（構成割合20.5%）が最も多く、次いで「新生物」3兆8,120億円（同13.5%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」2兆1,647億円（同7.6%）、「呼吸器系の疾患」2兆1,507億円（同7.6%）、「腎尿路生殖器系の疾患」2兆144億円（同7.1%）となっている。

年齢階級別にみると、65歳未満では「新生物」1兆5,479億円（同13.1%）が最も多く、65歳以上では「循環器系の疾患」4兆4,065億円（同26.7%）が最も多くなっている。（表7、統計表第6表）

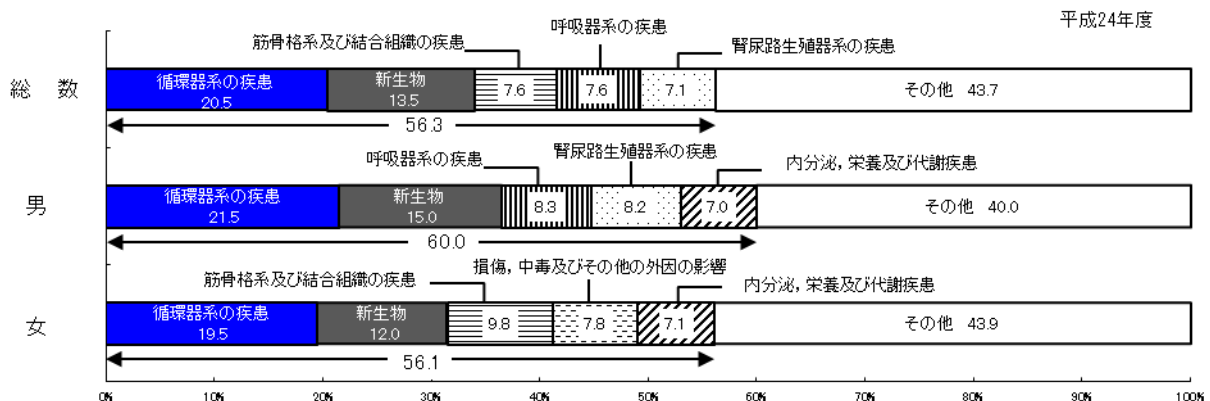
また、性別にみると、男では「循環器系の疾患」（同21.5%）、「新生物」（同15.0%）、「呼吸器系の疾患」（同8.3%）が多く、女では「循環器系の疾患」（同19.5%）、「新生物」（同12.0%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」（同9.8%）が多くなっている（図3、統計表第6表）。

表7 傷病分類別医科診療医療費（上位5位）

傷病分類	平成24年度			平成23年度			対前年度	
	順位	推計額 (億円)	構成割合 (%)	順位	推計額 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
医科診療医療費								
総数		283 198	100.0		278 129	100.0	5 069	1.8
循環器系の疾患	1	57 973	20.5	1	57 926	20.8	47	0.1
新生物	2	38 120	13.5	2	36 381	13.1	1 739	4.8
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	21 647	7.6	4	20 898	7.5	749	3.6
呼吸器系の疾患	4	21 507	7.6	3	21 707	7.8	△ 200	△ 0.9
腎尿路生殖器系の疾患	5	20 144	7.1	6	19 833	7.1	311	1.6
その他の		123 807	43.7		121 385	43.6	2 422	2.0
65歳未満								
総数		118 425	100.0		118 391	100.0	34	0.0
新生物	1	15 479	13.1	1	15 168	12.8	311	2.1
循環器系の疾患	2	13 908	11.7	2	14 184	12.0	△ 276	△ 1.9
呼吸器系の疾患	3	12 178	10.3	3	12 577	10.6	△ 399	△ 3.2
精神及び行動の障害	4	10 951	9.2	4	11 206	9.5	△ 255	△ 2.3
腎尿路生殖器系の疾患	5	8 575	7.2	5	8 659	7.3	△ 84	△ 1.0
その他の		57 334	48.4		56 597	47.8	737	1.3
65歳以上								
総数		164 773	100.0		159 738	100.0	5 035	3.2
循環器系の疾患	1	44 065	26.7	1	43 741	27.4	324	0.7
新生物	2	22 641	13.7	2	21 213	13.3	1 428	6.7
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	13 997	8.5	3	13 350	8.4	647	4.8
内分泌、栄養及び代謝疾患	4	11 942	7.2	4	11 775	7.4	167	1.4
損傷、中毒及びその他の外因の影響	5	11 731	7.1	6	11 055	6.9	676	6.1
その他の		60 396	36.7		58 604	36.7	1 792	3.1

- 注：1) 傷病分類は、「ICD-10（2003年版）準拠」による。  
 2) 「その他」とは、上位5傷病以外の傷病である。  
 3) 「順位」は、各年度の順位である。

図3 性別にみた傷病分類別医科診療医療費構成割合（上位5位）



- 注：1) 傷病分類は、「ICD-10（2003年版）準拠」による。  
 2) 「その他」とは、上位5傷病以外の傷病である。